

平成 29 年 9 月 30 日

公益財団法人庭野平和財団
理事長 庭野 浩士 様

コード番号：16-A-046
一般社団法人慈有塾 高木実有

平成 28 年度報告書

「無料塾事業(学歴がない若者への学習支援)」

1. 団体および実施事業の紹介

慈有塾は「様々な理由により教育機会を逃したためもう一度勉強をやり直したい」17歳～40代の方が学ぶ無料塾です。

当団体の生徒の中には、非正規雇用、グレーゾーンの仕事に従事している若者、生活保護受給、精神疾患を患っている者もいます。

彼らにもう一度勉強をする機会を与え、セカンドキャリアを共に考える時間を提供する非営利の塾として活動しています。主に高等学校卒業程度認定試験や大学受験の合格を目指し現在 21 名が学んでいます。授業は完全個別制で、生徒が希望する日時で授業を行ない、授業料・教材料は無料です。

学習場所は、慈有塾専用の多摩教室・八王子教室・西荻窪教室の3か所で、事情があり各教室まで来ることが難しい生徒には、こちらから生徒宅近隣のカフェや生徒宅に赴き学習支援を行う事も可能です。無料塾事業の他には、相談支援事業・研修、啓発事業を行い、学習面以外でも若者の支援を行っています。

2. 社会に伝えたい成果や課題

私たちは、様々な理由で教育機会を逃してしまった若者に対して、もう一度勉強する機会を与え、社会で生き抜くための学歴と学力をつけるためのサポートを行い、若者がセカンドキャリアを掴み就職や進学ができるよう日々支援を行っています。

昨今の日本では若者の貧困が問題となり、国会やメディアでも多数取り上げられています。また、親の貧困が子どもに引き継がれる貧困連鎖も問題となっています。貧困による教育格差を解消し、若者が夢や希望を持てる社会にすることを目的として活動をしています。貧困問題を解消する為にはまず、教育の是正が必要と考え、学歴がない若者へ無料で学習支援を行っています。

この度公益財団法人庭野平和財団様の協力により、継続的な「無料塾事業(学歴がない若者への学習支援)」を行うことができました。慈有塾で勉強を始めても、音信不通になってしまった子、途中で勉強を辞めてしまう子もいましたが現在は 21 名の若者が継続的に学習支援を受け、自身の現状を打開すべく日々励んでいます。

生徒の多くが高等学校卒業程度認定試験の合格を目指し、受験の度に合格科目を増やしており、卒業間近の若者や、無事に目標をクリアし無事卒業した子もいます。継続して学習支援を行う事で若者の未来を切り開くことができ、自尊心を高められたのではないかと思います。大人の学び直しに理解のある社会作りと厳しい状況に置かれている若者が生きやすい社会になればと考えます。

以上